

過去の台風経路データに基づく台風移動速度モデルの構築 Modeling of typhoon translation velocity based on past typhoon track data

中野 慎也^{1*}; 伊藤 耕介²; 鈴木 香寿恵¹; 上野 玄太¹
NAKANO, Shin'ya^{1*}; ITO, Kosuke²; SUZUKI, Kazue¹; UENO, Genta¹

¹ 統計数理研究所, ² 琉球大学理学部

¹The Institute of Statistical Mathematics, ²Faculty of Science, University of the Ryukyus

台風の動きは主に背景の大域的な風速場に支配されるため、台風の軌道はその風速場の変動に対応して変動する。台風は東アジア地域において甚大な自然災害を引き起こす要因の一つであるため、このような軌道パターンの変動を評価しておくことは重要であると考えられる。そこで、過去60年分の台風軌跡データに対して、ガウス過程回帰を適用することにより、季節変動や長期変動の効果も考慮した台風移動速度分布モデルを構築した。本講演では、方法の概要について紹介し、現状の問題点を議論する。

キーワード: 台風, 熱帯低気圧, ガウス過程回帰, 空間統計

Keywords: typhoon, tropical cyclone, Gaussian process regression, spatial statistics